

平成25年度 富山県自立支援協議会専門部会 各部会活動状況

部会	活動状況
相談部会	<p>【課題等】 平成24年4月の法改正により、平成27年度からは、障害福祉サービスの支給決定の前にサービス等利用計画案の提出が必須となることから、平成26年度末までに、そのための体制整備を進める必要があり、引き続き、相談支援専門員の量的確保及び質の向上を図る必要がある。</p> <p>○部会の開催(8月22日(木)) ・県内相談支援体制の整備や人材の育成にあたり、継続的に方針や戦略の検討を行い、相談支援に従事者のネットワークを構築するため、相談部会に研修ワーキンググループを設置した。</p> <p>○相談支援体制の充実 ・相談支援事業所連絡会(勉強会、情報交換会)開催 (6月11日(火)、8月6日(火)、3月11日(火))</p> <p>○専門コース別研修の企画、実施(2月26日(水)) ・テーマ「スーパービジョン」</p> <p>○地域自立支援協議会の充実 ・圏域アドバイザーの派遣</p>
地域生活部会	<p>【課題】 障害者の地域生活移行の受け皿となるグループホーム、ケアホームの整備促進、住宅確保、地域住民への理解、精神障害者の退院促進体制の整備について検討する必要がある。</p> <p>○部会の開催(7月31日(水)) ・各地域自立支援協議会地域生活部会の取り組み状況及び課題 ・平成25年度における富山県自立支援協議会専門部会地域生活部会の活動計画(案)等</p>
虐待防止部会 権利擁護・	<p>【課題等】 平成24年10月に障害者虐待防止法が施行され、1年が経過したことから、通報窓口の普及啓発や虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応を行う人材の育成を図るとともに、虐待を受けた障害者等への支援策について検討する必要がある。</p> <p>○部会開催(2月25日(火)) ・障害者虐待に関する相談・通報状況や事例の報告 ・虐待相談への対応や虐待防止体制に向けた課題等について意見交換</p> <p>○障害者虐待防止・権利擁護研修の実施(2月7日(金)) ・午前中は共通講義、午後はコース別演習(「管理者向けコース」、「相談窓口職員等向けコース」)を実施</p> <p>○普及啓発活動の実施 ・研修、障害者週間街頭啓発等でのPRリーフレットの配布</p> <p>○障害者虐待防止ネットワーク協議会の開催(7月16日(火)) ・平成24年度の障害者虐待に関する相談・通報状況について ・障害者差別解消法について ・虐待対応における連携の事例や課題等について ・各機関での、障害者虐待に関する相談・対応の状況について (事業者、当事者、学識経験者、警察、労働、保健、相談機関など21名の委員で構成)</p>

部会	活動状況
療育・発達障害部会	<p>【課題】平成24年4月の児童福祉法の改正により、身近な地域で支援を受けられるようにするため、障害児の通所サービスの実施主体が市町村となり、通所施設・事業が一元化され、障害児相談支援等、地域における支援の充実が求められている。そのためには、家庭、保育所、教育、専門機関(医療を含む)等の関係機関のネットワークの構築や身近な地域での療育の場の確保について検討する必要がある。</p> <p>○部会の開催(3月18日(火))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域障害児部会の平成25年度の実施状況、取り組みの成果、圏域の課題等について ・障害児支援の課題等について
精神部会	<p>【課題】平成26年4月の精神保健福祉法改正を踏まえた諸制度について普及啓発を図るとともに、退院支援にむけての医療機関や相談支援事業所などの関係機関(ピア・フレンズ等を含む)の連携と支援のあり方を検討する必要がある。</p> <p>○部会の開催(2月28日(金))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者地域共生支援事業の検証を通して地域の精神障害者への支援の課題を整理・検討 ・高齢長期入院患者退院支援事業実施状況と課題、ピア・フレンズ(ピアサポーター)の活用等